

令和7年度 授業改善推進プラン 2年（課題分析と授業改善策）

	課題分析	授業改善策	改善状況
国語	- 書いた文章の誤字脱字に気付かない児童が多い。 - 急いで書字が乱筆になっていることがあり、マスからはみ出してしまう児童が多い。	- 文章を書く際には、自分で見直すことができるようなチェックリストを提示する。 - 書いた文章を自分だけでなく、友達同士で読み合う時間を取り、気付きを促す。 - 書字練習の際に、1字5秒以上使い、丁寧に字を書くことを意識させる。	
算数	文章題の題意を把握し、立式することが苦手な児童が多い。	- 問題文の中で「問われていること」に線を引かせ、何を答えればよいのかを明確にさせる。 - その上で、どのような計算をすればよいか全体で見当をつけさせてから問題に取り組ませる。	
生活	- 気付きが深まらない児童が多い。 - 学習と実際の生活を結び付けることが難しい。	- 気付いたことを伝え合い交流する活動では、一人一人の体験したことや調べたことを伝え合う中で、似ているところや違うところに注目させる。 - 活動や体験の途中で、教師が児童の会話に参加し、気付きを促す。 - 学習を振り返る際に、得た学びを自分の生活の中でどのように活かせるかを考えさせるようにする。	